

令和 6 年度

令和 7 年度構築予定の SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)の準備に関する業務

仕様書

1 目的

県委託研究「SKDB のオープンデータ化およびダッシュボードウェブアプリケーション(仮称:SKDB オープンデータ分析サイト)の開発・運用」では、令和7年度に SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)を構築予定であり、本業務では、その準備業務を行う。

2 契約期間

契約日から令和7年3月28日まで

3 業務

静岡県民の健康づくりへの健康および健康エビデンス創出促進を推進することを目的とし、上記委託研究において、SKDB(静岡県国保データベース)のオープンデータ化・可視化を進めるための SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)を来年度構築予定である。本業務では、その準備業務として、テスト環境の作成や必要な情報の確定もしくは仕様書の作成等を行う。

4 業務内容

4.1 ユーザーへのヒアリング調査

- SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)の構築に必要な情報を得るために、想定されるメインユーザー(県内市町の健康施策業務担当者)に対し、ヒアリングを行うことによって、現状業務の整理、導入後の想定業務と期待成果の整理を行う。
- ヒアリングは、モック作成前、モック作成後のどちらでもよい。モックの作成後の場合には、モックの試用感を依頼者である大学関係者(可能ならメインユーザーである市町担当者含む)からフィードバックを受けることとする。
- ヒアリングを行うモニターは受託者が指定した県内市町の健康施策業務の担当者3名程度とする。オンラインで実施する。

4.2 SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)のテスト環境作成

- 受託者は受託者の要望に応じたBIツール選定を行い、テスト環境を作成する。BIツールの選定にあたっては、メインユーザーの想定業務の整理や本番環境での構築・運用を見据えた提案が望ましい。
- BIツールにインポートする帳票データは受託者から指示のあった形式のものを委託者が提供するものとする。帳票データ数は3シート程度とし、1シートあたりのグラフ/テーブル数は4個程度とする

4.3 本番環境構築のための必要な情報の確定

- ヒアリングの結果及びモック試用感をもとに、来年度実施する SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)本番環境構築のために必要な情報の確定を行う。
- 確定した情報をもとに報告書もしくは報告書を代替する仕様書の作成を行う。仕様書で代替する場合については、システム要件を含め、本番環境構築に必要な内容が網羅的に含まれているものとする。
- 本番環境構築に必要な情報として以下のものが挙げられる。

【SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)導入後の業務像の整理】

- ユーザーの現状業務の整理、導入後の想定業務と期待成果の整理
- 県民の健康あるいは医療上の検討事項の検出及び解決のためのロジックモデルの作成
- チェンジマネジメント計画の作成支援

4.4 来年度構築する SKDB オープンデータ分析サイト(仮称)本番環境構築のロードマップ作成

- 4.3にて確定した情報に基づいて来年度本番環境を構築する際に想定されるロードマップを作成する。

5 留意事項

- 委託先決定後の業務内容については、受託者と協議の上で最終決定するものとする変更がある場合は、提案金額範囲で実施する。
- テスト環境(モック)及び報告書もしくは本番環境仕様書の納品をもって業務完了とする。